

[今月の詩編]

第26篇

わたしは完全な道を歩きます。

わたしを憐れみ、贖ってください。



## 試練を乗り越える道

ペトロの手紙は、ローマ皇帝による迫害が迫っていた小アジアの教会に、使徒ペトロが書き送った手紙です。ローマの教会はすでに厳しい迫害を受けており、ペトロもその中で殉教の死を遂げるのですが、その迫害が迫っている教会に対して、それに備えさせるために彼が死の前に書いたものだと思います。

しかしこの手紙では、迫害という言葉は用いられません。代わりに試練と言います。試練の「試」は試すという意味で、「練」は練るとという意味です。試練は人を試して練り上げます。「あなたがの信仰は、その試練によって本物と証明され」とペトロが言っている通りです。

わたしたちも、困難に直面することがあります。どうしても逃れられない困難もあります。そういうときに、それを困難としてではなく試練として、自分を試して練り上げるものとして受け止める道があります。それによって、逃げるのではなく立ち向かうことができます。

今日の箇所の最初は、神さまに対する讃美の言葉です。まず神を褒め称える言葉から始める。それが試練に立ち向かう第一歩です。失望して下を向くのではなく、困難を見て「惑うのでもない。上を見るのです。神さまを見る。主イエスの父であり、わたしたちの天の父である神さまです。試練と同時に逃れる道も備えてくださる方です。その方を見上げるのです。わたしたちの望みは、この方の中にあるからです。

その神さまによって、わたしたちは新たに生まれさせていただきました。肉から生まれた者は肉に過ぎません。神の国を見ることができず、この世の命が終わればそれですべてが終わります。でもわたしたちは、水と霊とによって新しく生まれさせていただいた者です。迫害で死んでも、それで終わりではありません。神さまがわたしたちの名を呼んでくださるからです。新しく生まれた者は、神さまに愛される子どもです。神さまを「天の父よ」と呼ぶ者です。この交わりは死でさえも壊すことができません。

さらに神さまは、主イエスを死から復活させて、生きた希望を与えてくださいました。天地創造の初めに、混沌の世界に向かって「光あれ」と語り、この世に秩序と正義を造り出してくださいました。主イエスの十字架のときにも「光あれ」と言われました。罪のない神の子が殺され、闇が世界を支配しようとしたときに、それをお許しにならなかったのです。

その結果、今わたしたちは、天に、朽ちない財産を持つ者になりました。それが何か、今はわかりませんが、いつか分かる 때가来ます。終わりのときに、わたしたちは救いを受けるからです。それは世界全体を救う救いです。

迫害によって命を失っても、わたしたちの望みは消えません。わたしたちの父であり、世界の救い主でいます神さまがおられるからです。それが試練を乗り越えさせる力です。

## 子ども礼拝 (9時20分より・地下ホール)

説教 「空の星のように」  
聖書 創世記15章1～6節  
説教者 古村 和雄 名誉牧師

## 夏季礼拝 (10時より)

司式 石川 一 兄  
聖餐司式 黄 允湜 牧師

- 前奏 「ファンタジー ニ長調」 G.P.レマン
- 讃美 6番
- 十戒
- 告白の祈り
- 奉獻頌
- 使徒信条
- 牧会の祈り
- 主の祈り
- 聖書朗読 創世記15章1～21節 (旧約 P.19)

### ○説教 「約束を信じて」

菊池 美穂子 副牧師

- 讃美 527番
- 聖餐 「メディテーション」 S.HARADA
- 報告
- 頌栄
- 派遣の言葉
- 祝福
- 後奏 「コラール」 J.バハ

## 《 今日のお知らせ 》

- 夏季一回礼拝は今日までです。来週9月3日からは9時30分と11時からの二回礼拝となります。
- 礼拝後、ぶどうの会を第2、3シオンルームで行います。

## 《 今後の予定 》

- 9月1日 附属幼稚園二学期始業
- 3日 聖書の学び会 (仮称)、各種委員会
- 17日 定例役員会

## 《 次週の礼拝 》

### 子ども礼拝 (午前9時20分・地下ホール)

説教 「アブラハムが選ばれたのは？」  
聖書 創世記18章16～21節  
説教者 菊池 美穂子 副牧師

### 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 22番 讃21 57番  
説教 「アブラハムのとりなし」  
聖書 創世記18章16～32節  
説教者 宮間 彰広 兄

### 第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 57番 274番  
説教 「天から与えられなければ」  
聖書 ヨハネ3章22～36節  
説教者 黄 允湜 牧師